

「夢を生きる」
女性と女兒の豊かな未来をつなぐソロフチミスト

統一行動：“キャッチ！SOS” キャンペーン

東北 6 県・北海道のソロフチミストクラブでは 3 回の国際デーに合わせ女性の心と
身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年引き続き統一行動を行います。



11 月 25 日は「女性に対する暴力撤廃の国際デー」

キャッチ！SOS: 暴力から脱出する勇気を持ちましょう

SI 会津

会津若松市DV キャンペーンに参加し、SI 会津で作成したDV カードとティッシュを配布いたしました。“キャッチ！SOS”キャンペーンのボードをかざしてアピールをしました。
又、S クラブの生徒も一緒にアピールしました。



会津若松市一箕地区文化祭に出席し、SI 会津会長武田淳子より、日本財団推薦クラブ賞をお渡しした。生徒達は力強く剣舞を披露していた。



SI 秋田

例年“S”クラブとともに開催しておりましたが、今年はS I 秋田の委員他9 名で土曜日の歳末セールで大賑わいの秋田市民市場にて、キャンペーンの幟を立て、「暴力撤廃」のチラシを挟み込んだポケットティッシュを配布し訴えました。



SI 旭川

2018 年12 月8 日開催「夢を拓く:女子中高生のキャリア・サポート」茶話会において旭川クラブがスポンサーする3 校の“S”クラブの女子生徒を対象に当クラブ西嶋美代子会員による講話「デザインの仕事を通して学ぶこと」の後、会員との交流の中でデートDVについて話し合いました。



SI 恵庭

190cmのツリーに、会員手づくりのパープルリボンディナーショーの舞台に飾り、司会者がその意味を参加者に説明した。入場の時ティッシュペーパー配布。



SI 福島

11 月17 日 毎年行っております国際交流のりんご狩りの際に留学生23 名に英語で会員がスピーチし、KNOCK OUT D.V に協力をいただきました。また12 月7 日、恒例のチャリティークリスマスパーティ開演前、来て頂いているお客様に「見つけよう！DV被害を」「職場での女性の安全を守りましょう」というタイトルに基づき、日頃感じていることをボード書いていただき、暴力撤廃をお客様に発信していただきました。



SI 八戸

9 月に市内中心街でバザーを開催した際に、女性に対する暴力撤廃の国際デーの看板を掲げ、市民に街頭アピールしました。また、千葉学園S クラブの文化祭でデートDV のDVDを流し、来場者に理解を深めてもらった。



SI 原町

女性に対する暴力撤廃の国際デーには、少し早めの10月25日、チャリティーディナーショーで“キャッチ!SOS”キャンペーンを行いました。受付コーナーに小さなツリーを飾り、来場者に紫のリボンを結ぶ協力を、又、DVのティッシュ、パンフレットを配りました。



SI 東根

例年通り、11月11日に東根市のタントクルセンターで行われる、生涯学習フェスティバルの会場入り口で、DVカードを入れたティッシュを会員4名で350ヶ配布しました。



SI 本荘

1 月30 日悪天候の中、イオン本荘の店頭で、会員7 名と由利本庄市・子育て支援課職員4名と合同で実施しました。会員はピンクブルゾン、市職員はイエローブルゾンを着用し、大きな声で、女性に対する暴力撤廃を呼びかけました。



SI 石狩

石狩翔陽高校ボランティア局の皆さんと毎年茶話会を開催しています。今年も社会福祉協議会の方に講演をして頂きました。”キャッチSOS キャンペーン”の主旨に賛同頂き、一緒に写真に収まって頂きました。



SI 石巻サン・ファン

石巻サン・ファンは、今回SI 石巻様と合同で9月30日に開催致しし石巻福祉まつりにて、SOS キャンペーン暴力撤廃のパンフレットを配布致しました。参加人数当クラブ11名、石巻様5名の16名で行なわれ、台風29号の影響で人出がいつもの半分くらいでしたが、全員明るく元気に声がけしながら配布致しておりました。



SI いわき

11月22日(木)いわき市内SI 3クラブ合同によるSOS キャンペーン活動(15名参加)をSC 鹿島エブリアにて行いました。今回は障害者施設『ポオケラハウス』からボランティア活動参加の希望があり、車椅子の方と一緒にチラシ入りポケットティッシュを買い物客に配布。暴力撤廃の啓発活動を行いました



SI いわき中央

11月25日の「女性に対する暴力撤廃デー」を前に、22日3クラブ(SI いわき・SIいわき中央・SI マリンいわき)合同で、鹿島ショッピングセンターエブリアにて、メッセージの入ったティッシュを配り啓発活動を行いました。



SI 郡山

SI郡山のHPで呼びかけ、全国の皆様やSI郡山会員より送られた衣類やキャリーバック他210点を 福島県女性保護推進会会長 吉川三枝子様(ヨシガワサエ子様)に贈呈致しました。

これらはセンター所長遠藤優子様より、入居者に贈呈されます。2006年から継続しています。



SI 釧路

釧路短期大学「緑輝祭」において のぼり、パンフレット配布等 DV、女性に対する暴力撤廃のキャンペーンに多くの学生、一般市民の方へ広報活動を行いました



SI 釧路アミティ

「夢を拓く:茶話会」を開催した際に、女子高生に暴力撤廃の国際デーの説明をし、ボードを掲げて写真撮影をしました。またもう1枚の写真は、例会会場のホテルトイレに、DV パンフレットを置き啓蒙活動をしているところです。



SI 三沢

三沢ショッピングセンター「ビードルプラザ」前にて、会員7名と三沢警察署生活安全課より3名が参加、ご協力をいただきました。啓発用のポスターは、三沢警察署で作成いただき、クラブでは啓発のチラシにティッシュ200枚をショッピングセンターを訪れる方へ配布いたしました。



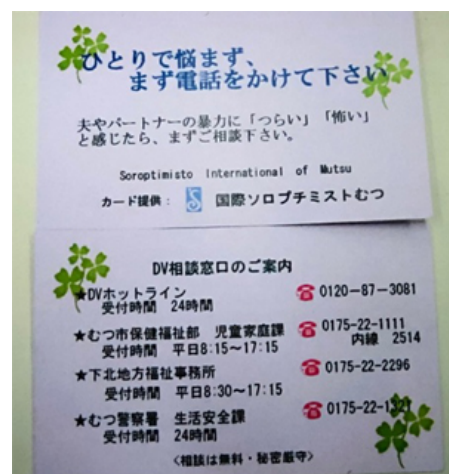
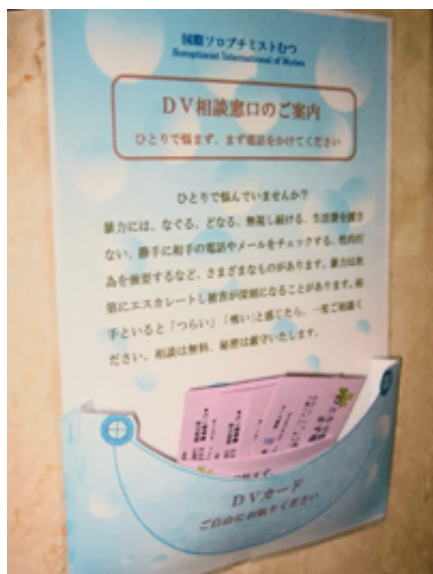
SI 紋別

SI 紋別では毎年、市保健センターと合同で、「女性に対する暴力をなくす運動」の保健センター内のツリーにパープルリボンを飾りメッセージ発信しています。



SI むつ

むつ市内、東通村、大間町、佐井村等の10カ所の公共施設、下北バスセンター、百貨店の女子トイレにDVカード入れを設置し、偶数月に確認、補充しています。又、当クラブの行事に付随して、DVカードを使用、暴力撤廃運動を展開しています。



SI 名寄

SI 名寄主催「チャリティ映画会」にお越しいただいた市民の皆様に「ストップ！DV」のボードを掲げ、パープルリボンとパープルバルーンを手渡し、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」を広くPR 致しました。



SI 登別

公共施設 4ヶ所のトイレにホットラインカードを設置。
シェルターへ寝具などの日用品をお届けする。



SI 能代

能代南いとか店の入り口で、DV 防止及び児童虐待防止に関するリーフレット500 部を市の職員の方や他団体の皆様と共に配布しました。この季節には珍しい小春日和に声も弾み、一時間程で配布終了となりました。



SI 帯広

帯広大谷短期大学の学園祭にΣクラブより招待を受け訪問しました。そこでΣの学生さん達に女性に対する暴力撤廃の国際デーのキャンペーンと一緒にアピールして頂きました。ボードを持ってもらい写真を撮りました。



SI 帯広みどり

2018年10月24日(水)チャリティーコンサート開催時、入場前のお客様に対しDV被害者支援“駆け込みシェルターとかち”のパンフレットとホットラインカードを入れたポケットティッシュ200部を配布いたしました。

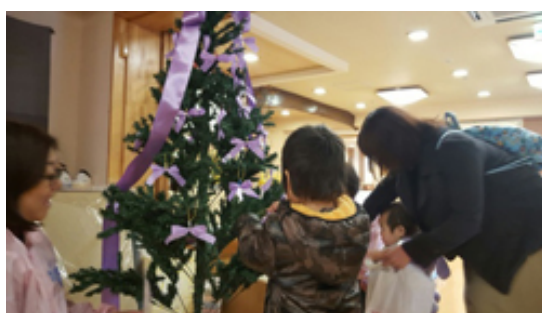


SI 大館

登校時間に合わせ、同校Ｓクラブの会員の手作りの「暴力は自分も傷つける」、「お互いに思いやろう！」とそれぞれが考えた手製のボードを持って挨拶運動を展開しました。生徒さんたちが自分たちで考えた言葉を自ら発信し、呼びかけることで、暴力根絶への意識が深まっていくと思います。

SI 大船渡

クラブメンバーが勤める特別養護老人施設「蔵ハウス」にて文化祭が開かれ、その会場にて来場者に「女性に対する暴力撤廃の国際デーです！」と呼びかけクリスマスツリーにパープルリボン由来来場者に飾り付けしてもらい啓発活動を行いました。



SI 大曲

多くの市民が多く集まる大仙市主催「秋の稔りフェア」ヒカリオイベント広場において大仙市男女参画推進室の協力でDV 防止リーフレット・ポケットティッシュ200枚を配布し家庭内暴力、デートDV 防止などを伝えました。



SI おとふけ

駆け込みシェルターとかちに女性の地位向上委員会から2万円、プログラム委員会から1万円。あわせて3万円の寄付金を贈呈しました。被害にあわれた女性が、元気に社会復帰できることを願います。



SI 留萌

11月22日にSI 留萌の会員4名で「女性に対する暴力撤廃の国際デー」の啓発活動を行いました。この時期、外での活動は寒くて大変なのですがチューオースーパー様のご配慮で、店内で活動をさせて戴きました。ティッシュに連絡先などを記載したカードを入れて、買い物客に説明をしながらお渡ししました。皆さん、気持ちよく受け取って下さいました。約30分で予定していた100個を配布しキャンペーン活動を終えました。



SI ルンベル旭川

旭川大学とソサイエティの学生に、国際女性デーに関してDV防止のキャンペーンをボードに書いてもらいました。その後、ジェンダー問題について教授のもと「女性問題」「性とは何か」等、学生と共に歓談いたしました。



SI 寒河江

大型ショッピングセンター2 店舗に於いて寒河江警察署様にもご協力をいただき「一人で悩まないで！相談して欲しい」というメッセージ入のミニティッシュ500 ヶを配布し、DV 撲滅啓蒙に一翼を担う事が出来ました。



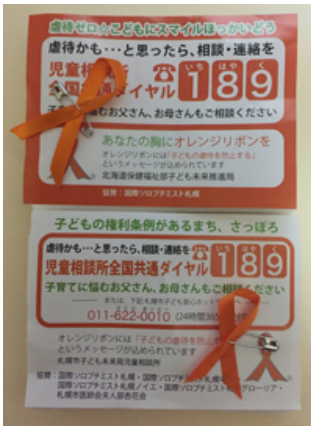
SI 酒田

イオン酒田南店において、酒田地区少年補導員連絡協議会、酒田警察署と同署「少年警察大学生ボランティア」の東北公益大の学生らと共に暴力をなくす運動のキャンペーンを実施した。一人で悩まず、まず相談をと語りかけました。



SI 札幌

札幌駅西口改札前にて、児童虐待の撲滅を目指し、道、札幌市、道警や諸団体の方々と共に、ソロプチミスト在札4 クラブ手作りのオレンジリボン入りポケットティッシュ4000 個を配布しました。配布後4 クラブでメッセージボードを掲げて写真撮影をしました。



SI 札幌グローリア

定例会の時に、DV を受けている女性に向けて声を上げられる環境を作るために自分たちはどのような声かけができるだろうかということを話し合い、その思いをボードにそれぞれが書き込みました。



SI 札幌ノイエ

「11.25 女性に対する暴力撤廃の国際デー」に関してキャンペーン・テーマ＜暴力から脱出する勇気を持ちましょう＞のもと、デートDV防止・女性への暴力虐待防止と人権向上に取り組みました。日本医療大学保健医療学部において、11月7日(水)「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に協賛したキャンペーン活動を行いました。具体的には、女性への暴力虐待防止・デートDV防止を記載したパープルリボン入りティッシュの配布、キャンペーンボードを持って写真撮影を行いました。大学学務課のご理解と看護学科1学年学生の協力をいただき、有意義なキャンペーンとすることが出来ました。



SI 仙台

平成 30 年 12 月 20 日に行われた例会において、“キャッチ！SOS”キャンペーンとして女性に対する暴力撤廃について考え、会員がメッセージを記入したキャンペーンボードを掲げて写真撮影を行いました。



SI 仙台-青葉

11 月例会に、子ども食堂を運営している代表者の方においでいただき、子どもを取りまく貧困について、DV、や性被害について、現場の生の声をお話いただきました。素晴らしい内容で、会員、皆、時間がもっとほしかった。ぜひ第2 弾を！という声が多数ありました。



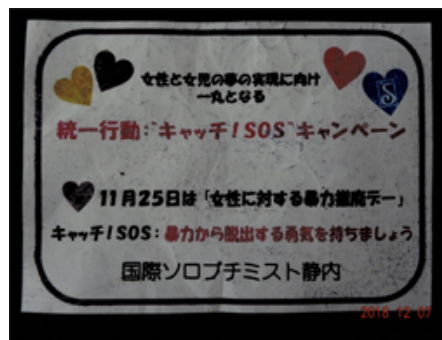
SI 士別

子どもから大人まで健康を維持するためのプログラムが用意されたいきいき健康センターにおじゃましました。いろいろなコーナーを回りキャンペーン活動をした1シーンです。



SI 静内

統一行動第2弾「女性に対する暴力撤廃の国際デー」、本来なら11月25日ですが11月30日に当クラブの「チャリティーディナーショー」が開催されることになり約160名程のお客様が来場予定でしたので受付のテーブルに置き、お一人、お一人様に手渡ししながら女性に対する暴力の撤廃を呼びかけました。



用意したティッシュペーパー



受付のテーブルに置き来場者へ手渡し



チャリティー・ディナーショー来場のお客様へ

SI 相馬

25日は、今年日曜日で、火曜日の日に変更致しました。5名での参加でしたが、多くの方々が、おいでになる、火曜市でしたので、皆様に知って頂き有意義でした。



SI 高畠

文化の日、町のまほら(ホール)で様々な行事があり、大勢の人が集まりました。その際に会員がのぼりを立て、ストップ ザ DV のティッシュを配りました



例会終了後、会員でキャッチコピーを考えました。世の中は進化して行くのに、何故人の世の あ ら そ い はなくらないのでしょうか。



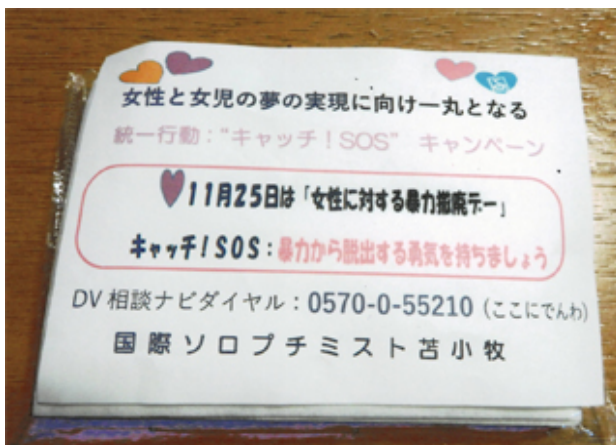
SI 天童

平成10 月22 日S クラブ生徒たちにデートDV にNO のボードを会員と一緒に持っただき呼びかけを致しました。平成30 年11 月18 日天童市福祉センターと、ヨークベニマル老野森店にて、会員14 名が、ドメスティックバイオレンス終結に向けての街頭呼びかけを致しました。



SI 苫小牧

「女性の今と未来(これから)」について考える」をテーマにした室蘭工業大学大学院教授清末愛砂さんによる男女平等参画推進講演会に3名で参加。憲法24条が非暴力による平和主義を支える重要な条項であることに認識を深めた。11月の茶話会ではキャンペーンボードカードを作成したティッシュを配る活動を実施。



SI 十和田

益金事業として開催しているチャリティーディナーショーにて、SI十和田で支援している北里大学の「しっぽの会」のメンバーと一緒に、来場のお客様に「DVの被害をなくしましょう」と訴えかけました。



SI 鶴岡

鶴岡市のエスモールにて「女性に対する暴力撤廃デー」に合わせて、広報活動を行いました。女子生徒さんも興味を持ち話を聞いてくれました。



SI 山形

第13回チャリティーゴルフ大会において183名のお客様方に参加賞として新米の袋に「STOP!DV」のシールを貼りお渡しした。他に、同様の内容でプラカードを掲げショートホールで啓発を行った。

